

# 「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

**事業名** 消防団管理システム導入事業

**自治体名**

滋賀県高島市

**消防団名**

高島市消防団

## 1 事業の目的・必要性

高島市の消防団員の参集及び情報管理体制の構築と出動記録を一元的に管理し、またシステムの情報をもとに出動報告書を電子化、消防団員や事務担当者の負担を軽減することを目的とし、消防団の透明性を高め、消防団のイメージアップと団員の確保に繋げてゆく。

## 2 事業内容

高島市の消防団へ消防活動支援システムの導入により、災害出動における消防団員への円滑な参集及び情報管理体制を構築し、活動記録を自動的に管理する。消防団員の出動実態を正確に把握することで、適正な報酬の支払いにつなげる。あわせて事務作業のデジタル化により団員の事務負担を軽減する。消防団の透明性を高め、消防団の充実強化と団員の確保に繋げていく。

## 3 事業成果

消防団の充実強化とガバナンス強化を目的に消防活動支援システムの導入。導入先は高島市の消防本部職員、消防団幹部、消防団員。セキュリティの担保された専用アプリを消防団員のスマートフォン等にダウンロード。

消防団員に対する出動指令のほか、事務連絡、勤務記録の提出等をシステムに一元化し、正確な活動実態を把握。これにより適正な報酬算定を実現した。

システムの導入で組織の透明性を高め、出動報告や経理上の誤りを未然に防ぐことができ、適正な報酬が得られることは、消防団に対する不信感を払拭し、特に若い世代に対するイメージアップにつながった。社会情勢の変化に適応し、持続的に活動できる消防団をめざすうえで、若年層を含めた幅広い人材を確保し、消防団の維持と若返りをはかる。

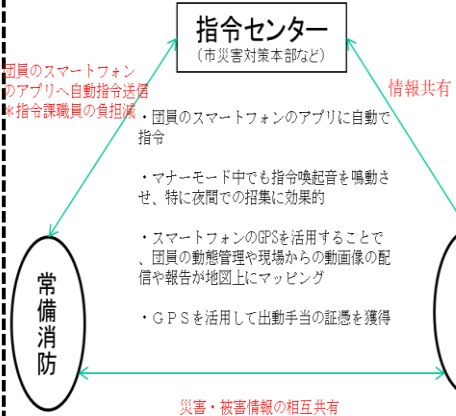
## 4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
登録者	人数	500	460	
説明会	回数	1	2	
会議等案内	回数	通年	通年	

## 5 その他参考情報

導入により、デジタル化が浸透している。デジタル技術の可能性を感じることができた。今後もセキュリティー対策を万全に普及・促進に努めたい。

【導入後のデジタル化消防団のイメージ】



災害の見える化と情報共有

